



一問一答方式による

# 一般質問

## 新総合計画の進捗状況



改革・公明  
 奥戸 幸次

**問** 24時間安心して暮らせる医療体制の整備状況は。

**市長** 努力はしていますが、医師不足や病院の経営の厳しさで十分進んでいない状況です。2市2町の広域関係者で、救急医療体制について協議を進めていくところです。

**問** 高度の診療体制や治療が行える施設の整備状況は。

**市長** 東北大学病院あるいは仙台医療センターなどに頼らざるを得ないのが実態です。

**問** 医師・看護師の確保のための取り組みについて

**市長** 医師・看護師不足は大変な状況にありますので、県へ力を入れて医師確保に努力されるよう申し上げています。

**問** 行政としての支援体制をどのように考えているか。

**市長** 2市2町が連携して支援していくことが大切なことだと考えています。特に、総合南東北病院の救急搬送が非常に多いのが現状であり、支援を今検討している最中です。

## 地域協働の推進



岩沼政策  
 フォーラム  
 渡辺 邦信

**問** 協働のレベルアップで取り組む、「地域主体の公共サービス供給体制構築」について検討されたサービス内容を伺う。

**市長** 地域主体での公共サービスとして、公民館、公園及び集会所などの運営や維持管理を実施しています。公園は、町内会に管理を委託し、集会所は、町内会等を指定管理者として指定しています。施設運営のあり方についても、地域主体の観点から検討し、方向づけをしたいと考えています。

**問** 「地域による公共サービススタート」に向けてのこれまで

| 2月定例会日程  |   |
|----------|---|
| 2月26日(火) | 会期の決定<br>施政方針<br>議案一括上程・提案理由の説明<br>議案審議(質疑・討論・表決)<br>請願付託<br>[本会議1日目]   |
| 27日(水)   | 休会(議案調査)<br>[午前10時まで一般質問通告・受理、午前11時 順位決定]   |
| 28日(木)   | 休会(議案調査)  |
| 29日(金)   | 休会(議案調査)  |
| 3月1日(土)  | 休会  |
| 2日(日)    | 休会  |
| 3日(月)    | 一般質問 [本会議2日目]   |
| 4日(火)    | 一般質問 [本会議3日目]   |
| 5日(水)    | 一般質問 [本会議4日目]   |
| 6日(木)    | 議案審議<br>(補足説明・質疑・討論・表決)<br>条例並びに平成20年度一般会計及び各種特別会計予算一括説明-総括質疑-条例及び予算審査特別委員会設置-付託<br>[本会議5日目]<br>正副委員長互選-部会設置-付託<br>[特別委員会①]                   |
| 7日(金)    | 部会ごと条例及び予算審査<br>[特別委員会②]  |
| 8日(土)    | 休会  |
| 9日(日)    | 休会  |
| 10日(月)   | 部会ごと条例及び予算審査<br>[特別委員会③]  |
| 11日(火)   | 部会ごと条例及び予算審査<br>[特別委員会④]  |
| 12日(水)   | 部会ごと条例及び予算審査<br>[特別委員会⑤]  |
| 13日(木)   | 部会ごと条例及び予算審査<br>(とりまとめ) [特別委員会⑥]<br>請願審査 [常任委員会①]   |
| 14日(金)   | (部会ごと報告書作成)   |
| 15日(土)   | 休会  |
| 16日(日)   | 休会  |
| 17日(月)   | 条例及び予算審査特別委員会<br>(各部長報告・質疑・討論・表決)<br>[特別委員会⑦]   |
| 18日(火)   | 条例及び予算審査特別委員長報告並びに少数意見報告<br>(報告・一括質疑・討論・表決)<br>議案審議<br>(提案理由の説明・質疑・討論・表決)<br>常任委員長報告(請願審査結果)<br>(報告・質疑・討論・表決)<br>常任委員会の閉会中の継続調査の件<br>[本会議6日目] |

**の取り組み状況を伺う。**

**市長** グリーンピアでの里山保全活動、地域ぐるみでの健康づくり、自主防災体制の構築あるいは市民提案事業の予算化など、協働のまちづくりを実践してきています。

**問** 集中改革プランにおける(仮称)市民参画条例、自治組織の機能強化制度創設の実施年度の見直しについて伺う。

**市長** 平成19年度とありますが到底不可能ですので、20年度中に何とかできればと思っています。

## 地産地消の推進



ピアニネット  
 いわぬま  
 飯塚 悦男

**問** 月2回地場産米による米粉パンが学校給食に納入されている。20年度はどう考えているか。

**教育長** 米粉パンは、子どもたちには大変人気のあるメニューであり、継続の方向で考えています。

**問** 米粉食(麺、パン等)の普及は食糧自給率向上に有効である。どのような施策を講じるのか。



米米献立！米粉パン・米粉麺